



第232号

編集・発行
〒292-0451 ☎35-2488
君津市末吉128
小櫃公民館

小櫃の人口	
男	2,253人(-14)
女	2,247人(-17)
計	4,500人(-31)
世帯数	2,031戸(+1)
(令和6年4月末(1月末比較))	



○50周年式典を予定！
記念誌を発行します

○小櫃公民館のマスコット
キャラクター募集中です！

1974年に開館した小櫃公民館は今年の12月に開館50周年を迎えます。昨年7月に設立された実行委員会では、記念式典および記念誌発行に向けて準備を進めています。式典は文化祭1日目の10月26日(土)に実施する予定です。50周年記念誌の発行は来年2月ごろを予定しています。これまでの歴史と、子どもたちによる未来への希望が詰まった一冊を作り上げるために、記念誌編集委員会で作成を進めています。販売の準備が整い次第お知らせします。ぜひ一家に一冊購入していただけたら幸いです。

応募締切 8月31日 必着
募集資格 小櫃地区に在住・在勤の中学生以上の方
表彰式 記念式典(10月26日(土))内で実施
募集要項などの詳細はこちらから



開館50周年を迎え新たな公民館活動を目指して



君津市小櫃公民館 館長 石井 武亨

令和6年度は7年ぶりに桜の花が満開の状態が始まりました。令和5年の5月8日より新型コロナウイルスが第二類から第五類になり昨年度は公民館事業を制限がない状態で実施できました。

令和5年10月28日(土)、29日(日)の両日に行われた小櫃地区

文化祭では館内での飲食ができるようになり、両日とも前年度より多くの方が来場しました。特別展示として日伯交流50周年を記念した年表や写真等を展示し地域の方に見ていただきました。子どもたちの参加する行事では、令和元年以来4年ぶりに子どもキャンプを7月22日(土)、23日(日)に内浦山県民の森で実施しました。小櫃小学校の子どもたちが二日間元気よく活動し、思い出に残るキャン

小櫃公民館公式LINEの友だちを募集しています！
地域の情報収集と発信力を強化するために、「LINE」の公式アカウントを開設しました。小櫃公民館や地域の情報を配信していきます。ぜひ「友だち追加」をお願いします。
「地域行事を開催する関係者のみなさまへ」行事の開催や急な変更をお知らせしたいと、こちらのアカウントをご活用いただけます。お気軽に公民館までご連絡ください。

★友達追加はこちらから！



ふらっと公民館に来ませんか？

お気づきでしょうか？「ちよボラ(ちよこつとボランティア)」の会が、公民館の環境「快善」を進めています。3月からリニューアルした内容をご紹介します！

ンブとなりました。



図書コーナーの様子

①図書コーナー
ロビーに本棚を設置し、未就学児、小学生、大人向けに おすすめの本を置きました。また、図書室には、読書・勉強のためのミニコーナーができました。

②カフェコーナー
公民館の窓口前に、ポットと、インスタントの飲み物を用意しました。用がない日も、ロビーでくつろいでみませんか？飲み物代は、お気持ち程度でお願いします。

③ボードゲーム
気軽に遊んでもらえるように、ゲームを何種類かロビーに用意しています。他のゲームを借りた場合は、職員に声をかけてください。いね。皆さんのご利用、お待ちしております！

◆小櫃公民館 定期利用サークル・団体一覧◆

種別	団体名	活動内容	活動日
演劇・音楽	めんどりの会	人形劇の公演・製作	毎週火
	ボンデビュ	演劇練習及び発表	第2・4木
	うたおう♪みんな	発声練習・斉唱	第1・3木
	和太鼓サークル	和太鼓の練習	毎週金
	カラオケサークル楽友会	歌の集い	年3回
スポーツ・ダンス・舞踊	ピリアロハおびつ	フラダンス	第2・4月
	みのり卓球	卓球	毎週水
	スマイルエンジェル	保育園から小学生のキッズダンス	毎週水
	藤穂会舞踊サークル	舞踊・着装の練習	月2土
体操・健康	君津市高齢者支援課	健康体操	毎週月
	おびつピラティスサークル	ピラティスで健康づくり	第1・3水
	MaMa エアロ	乳幼児の保護者によるエアロビクス	第4木
	ゆるヨガサークル Sugar	女性限定 ヨガのレッスン	第2・4木
	ひまわり会	健康体操	月3回(木か金)
手芸	山歩会	山歩きを楽しむ	年3回程度
	手仕事サークル	手芸(不用品のリサイクル)	第2火
	アートクレイ・クラフト	樹脂粘土作品の制作	第4金
	わくわく倶楽部	手芸教室(クラフトテープ)	月1回土
趣味・教養	小櫃絵画サークル	絵画の制作	第2・4月
	虹の会	ポルトガル語を学ぶ	第3火 第1水
	小櫃健康麻雀サークル	健康麻雀	毎週水
	野の花を生ける会	野に咲いている花や木を生ける	月1回木
料理	粋遊会	特殊絵の具を使った制作活動	第2土
	小櫃そば打ち迷人会	そば打ちの練習・試食	第3土
パソコン	希望会	パソコン学習	毎週水 午前
	若葉会	パソコン学習	毎週水 午後
その他	君津市赤十字奉仕団	高齢者支援 「里の家」の運営	第1・3火
	小櫃地区社会福祉協議会	おびつスマイルサロン いーね、の運営など	第3金
	君津市シニアクラブ連合会 小櫃支部	定例会議	奇数月28日

小櫃公民館では様々なサークル・団体が活動しています。見学もできますので、興味のある活動がありましたら、お気軽に公民館までご連絡ください。

この春、小櫃地区に着任された方をご紹介します。



①出身は柏市です(現在は市原市に住んでいます)。

②野菜や花を育てること。また、野菜語録を作っています。(例：葉が食べられているダイコンを見て→「傷つくことだってある。ちょっとぐらい食われたっていい」)

③君津青葉高校の生徒たちは挨拶がとても良く、勉強、部活動、学校行事など何事にも一生懸命取り組む姿が印象的です。6つの系列学習(食品、農業、環境、土木、家庭・福祉、普通)を充実させ、地域の教育力を生かしながら、地域で活躍する人材を育てていきたいと考えています。何卒よろしくお願いします。

千葉県立君津青葉高等学校
教頭 吉田 暁

小櫃地域市民センター
所長 笈川 知洋

①君津市、亀山地区です。

②映画、音楽鑑賞(クラシック)、ウォーキング、飼っている鯉のお世話など、趣味は様々です。特に、色々な場所に出かけるのが好きで、今は東海道五十三次の旅を何回かに分けて歩いています。今後は、いつか行きたいと思いつつ実現できないまま能登半島地震という災害に見舞われてしまった北陸方面を応援の気持ちを込めて訪れたいと考えています。

③微力ですが、地域の方のお役に立てるように努めてまいります。

小櫃保育園
園長 前田 恵美子

①南子安地区に住んでいます。

②映画鑑賞です。印象に残っている作品は『こども会議』というドキュメンタリー映画で、こどもが生き生きと発言したり対話したりする姿に、改めてこどもの思いや考えに耳を傾けていきたいと思いました。

③こどもたちや保護者の方にとって安心できる温かい場所となれるよう努めながら、地域の方々にも愛される保育園を目指していきたいと考えております。

おびつびと



鈴木美七虹さん
(西原)

「おびつびと」では小櫃地区在住の、特技や好きなことに取り組んでキラキラと輝いている方を紹介しています。
今回は西原地区のクワガタショップ EscalaBanda (2024年2月オープン) 副店長の鈴木美七虹さんにお話を伺いました。



店内の様子

店内の様子
現物を手に取って

きつかけ
ある日、主人がノコギリクワガタを捕まえてきました。私自身、小さいころから父と一緒にムシを捕まえていたし、クワガタやカブトムシが好きだったので、グッズをそろえて飼育することになったのが始まりです。育てたクワガタが産卵したり、主人が新しく購入してきたりと、数や種類がどんどん増えていきました。

見てもうけると考えるようになり、お店を開きました。コロナ禍で、家で楽しめる趣味としてクワガタを飼う人が増えたのも大きなきっかけです。
クワガタの飼育は、子どもに人気があるように思われますが、実は大人の趣味なんです。「大きさ」「色のきれいさ」「あごのカッコよさ」と魅力が多くてとても奥が深いのです。

「お店を開いていて大切にしていること、嬉しいと思うこと」

まず、お客さんと積極的に関わります。ユニケーションをとるようになっています。「ムシ」の飼育は孤独と思われがちですが、嬉しいことがあつたときは、やはり誰かに話したいはずなんです。お店でムシ好き同士のお客さんが繋がって、つとやべつっているのを見るのは楽しいですし、私自身も、お客さんと情報交換ができるのは本当に嬉しいことです。



パリーフタマタクワガタのメス(左)とオス(右)

商品など「ウチにしかないもの」を強みにしています。クワガタを購入された方には、

には育て方や管理のしかた、産卵をさせるためにおすすめの産卵木など細かくアドバイスしています。「他のお店で買ったときには産卵しなかったけれど、ここで購入し、アドバイスをどおりに育てたら産卵した」という報告を聞いた時は本当に嬉しかったです。

令和6年度 各種団体役員・委員紹介

(小櫃地区自治会連絡協議会)

山本	小倉	満	会長
西原一	大橋	英男	監事
西原二	御簾	納政信	
賀恵	飯塚	幸夫	
戸崎一	小沢	博	
戸崎二	柳沢	均	
戸崎三	石橋	昭	
岩出	大橋	茂夫	
寺沢	中沢	孝夫	監事
青柳	真田	英樹	
箕輪	田村	学	計
上新田	高橋	稔	
依田	安藤	吉克	副会長
末吉	篠宮	実	
三田	榎本	博文	
長谷川	駒	昌一	
小櫃台	江澤	圭一	
教育委員	小倉	洋一	依田
(社会教育委員)	岡部	佐和子	西原一

(日赤奉仕団小櫃分団)

分団長	塩田	美和子	戸崎二
副分団長	渡辺	文子	三田
(小櫃小学校PTA)			
会長	平田	正典	寺沢
副会長	石山	恵	長谷川
副会長	菊池	哲也	箕輪
副会長	吉田	さやか	末吉
(上総小櫃中学校PTA・小櫃地区)			
代表	渡辺	俊雄	三田

(小櫃地区青少年相談員)

会長	前田	修司	末吉
副会長	松本	昌之	青柳

(消防団)

副団長	柳井	明良	末吉
第4支団長	石川	祐介	依田
副支団長	渡辺	俊雄	三田
副支団長	田中	泰貴	西原一
支団付部長	鳥海	靖友	寺沢
支団付部長	増田	友和	依田
支団付部長	本橋	一也	西原一
支団付部長	森	将紘	戸崎二
第26分団長	篠宮	正訓	本更津市
第28分団長	篠宮	正訓	本更津市

小櫃の動き

イベント予告

七夕長谷川ホテル谷フェスタ

日時 7月6日(土) 19時15分
～(雨天の場合は7日に延期)

会場 長谷川青年館・北谷
内容 七夕イベント、模擬店、竹灯籠の展示、ホテル観賞など

最新情報はこちら
(長谷川自治会 ホームページ)

第48回小櫃地区ふるさと祭り

日時 9月15日(日) 13時～20時
会場 小櫃スポーツ広場(雨天の場合は小櫃公民館)
内容 大抽選会、踊り、打ち上げ花火など
情報に変更する可能性があります。

交差点の工事が完了 (俵田地区)

3月25日に国道410号久留里馬来田バイパスの向郷地区から大坂地区(久留里地区)が開通し、俵田地区の交差点においても改良工事が行われました。改良後は広い交差点になり、横断歩道が設置されました。

高齢者の皆さんへ！ 公民館事業のご紹介

毎月第3金曜日の午後におびつマイルサロン「いーね」を開催しています(小櫃地区社会福祉協議会と共催)。「いーね」では、頭と体のストレッチ、ちよつとためになる時間(内容は月替わり)、おしゃべりタイム、最後はみんなで今月の歌を歌う内容になっています。昨年5月に行ったちよつとためになる時間「本人と家族のための認知症ケアの基本」(講師は君津市東部地域包括支援センター職員)をきっかけに、認知症介護をされている家族など、介護者同士が集い日ごろの悩みや思いを出し合える場を、新たに創っていくことにしました。

企画会議とお話し実施の結果を踏まえて検討を重ね「介護家族のひろば」がスタートしました。年2回実施を予定しています(1回目は6月6日に実施、次回11月予定)。小櫃公民館では、高齢者を対象とする「ほほえみ学級」と併せて、地域の皆様が高齢期をいきいきと過ごすための学びとつながりの場を広げていく「いきいきシニアアプロジェクト」を重点的に取り組んでいます。

編集後記

公民館職員2年目、公民館だよりの担当も2年目になりました。イベントなどの取材を通して地域の色々な方と出会えるのはこの仕事の大きな魅力だと感じています。今年度も編集委員とともに小櫃の魅力が詰まったおびつだよりを発行していきます。地域の情報を募集しているのでお気軽にお声がけください！
また、どんどん素敵になっている公民館の口ビにぜひ遊びにきてください。たくさんの方に会えるのを楽しみにしています！(愛)

小櫃まるごと博物館

「小櫃学」里見義堯と義弘

令和5年11月25日に実施した公民館事業「小櫃学」戦国時代の地を巡る里見再発見伝「では、『南総里見八犬伝』のモデルとなった房総里見氏の最盛期を築いた、里見義堯と義弘の親子二代のゆかりの地を巡りました。

瑞龍院(三田)は、1572年、義弘が開基しました。1578年に義弘が没したあと、菩提寺である瑞龍院に葬られたといわれており、里見義弘の墓と称する五輪塔が残っています。

義弘の父・義堯は里見家天文の内乱(1533年)以後、当主となり、久留里城を本拠地として、上杉謙信・武田信玄・北条氏康といった名だた



里見義弘の墓

る戦国大名が勢力争いをする乱世の時代を生きた人物です。その人物像は、敵側の史料『北条五代記』で「仁を第一とすることで、その配下の者達も皆仁の道を行」と称えられ、民衆からは君徳に優れ慈悲深い君主を意味する「万年君様」と仰ぎ称えられていた伝説が残っています。

一方で、『熊野神社縁起 坤の巻』には「義堯は愚将なり」という記述が残されています。これは、入定寺(箕輪)の僧天海が北条氏側の戦死者を弔ったことやその後の陰謀に義堯の怒りを買って焼かれた「入定寺の変」における寺側の評価とみることができま

す。天海和尚を偲んで建てられた団子田地蔵は現在、大日堂(箕輪)に残されています。

三舟山もゆかりの地の一つで、三船山合戦の際、北条氏側の陣跡が三舟山には残されています。この合戦で、義弘率いる里見氏が勝利し、西上総のみならず、上総のほぼ全域の主導権を手に入れ、下総一帯にも進出していきました。

小櫃学の様子は公民館ロビーでの上映のほか動画配信も行っています。

地域行事への撮影や取材にご協力いただける方・団体は小櫃公民館までご連絡ください。
TEL 35-2488